

発行／広島県印刷工業組合 発行人／中本 俊之
広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954
URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



.....
令和元年度上期中国地区印刷協議会開催

.....
中国地区協議会 中本俊之会長挨拶

.....
全印工連 白田真人会長挨拶

.....
各委員会からの報告

.....
第2回常任理事会・拡大理事会開催

.....
常設委員会合同開催

.....
第1回2019印刷産業夢メッセ組織委員会開催

.....
広島県中小企業団体中央会よりお知らせ

.....
広島労働局からの要請

.....
福山支部だより

.....
事務局だより

『夏に映えるオーシャンブルー』

沖縄県に生息しているアサガオの仲間です。海の青さにも負けない濃い青色や紫色の花を咲かせ、生長が早いので夏のグリーンカーテンとして注目を集めています。朝顔と比べて生命力が強く、つるをよく伸ばして近くのものに絡みつくのが特徴。早朝は青色、午後にかけて紫色に変化する変わった性質をもっていることから、ベランダや庭のガーデニングに人気です。朝顔は一年草ですが、琉球朝顔は多年草で強健。10数メートルもつるを伸ばすこともあります。葉の大きさも普通の朝顔に比べて大きくハート型をしており、花を房状につけ夕方まで咲き続けます。また、普通の朝顔は種まきから育てられますが、琉球朝顔は種が実りにくく、挿し木で数を増やすのが一般的です。「琉球アサガオ」「オーシャンブルー」「宿根アサガオ」など多くの異なる名称で販売されていますが皆同じです。

令和元年度上期 中国地区印刷協議会開催

令和元年度上期中国地区印刷協議会が6月21日(金)午後2時より、鳥取市の「鳥取シティホテル」で開催され、全印工連から、臼田真人会長、小野綾子常務理事及び長島文雄事務局次長が、また、中国五県の各工組から理事長、役員など総勢43名が出席された。



始めに、地元鳥取県の田村理事長が、「今日は、全国的な取り組みの報告と、あと各委員会に分かれての分科会があります。先ほど、うちの会社でも社内体制をどう効率化するかミーティングを90分間しましたが、印刷の課長が、『まあ、わしらが我慢すればええわいな』みたいな話をぼろっと言いましたが、そうすると改善は進まないし、何だったら課長は我慢ができるけど、他の社員は我慢ができなくて、会社を辞めてしまうってことがあるかもしれない。ロスのある作り方をしていると、ミスにつながって、また納期遅れにつながり、それで自分たちが我慢すればいいやって思っていたことが、お客様にとっても良いことではなかったり。そうすると、矢面に立つ営業も、自分たちが楽になって現場に任せておけば良いやと思っていたことが、回り回って、自分の、『ごめんなさい』につながることもあるから、やっぱりここは、愛を持って、厳しく社内体制をしっかりとすることが自分たちにもつながるし、顧客満足、お客様を増やすことにもつながるよね、みたいな話を若手の管理職の皆と話したりしてきました。分科会で討



論すること、いろいろありますが、皆さんが今日しっかりと話すこと、そしてそれを各県に持って帰っていただくことが、自分たちの将来にすぐにつながるのかなと感じるので、私自身もしっかり参加して、皆さんの報告を聞きたいなと思いますし、意見交換ができたら嬉しいなと思います」と歓迎の挨拶をされ始まった。

会議次第

歓迎の挨拶 鳥取県工組理事長 田村仁美
中国地区印刷協議会 会長挨拶 中本俊之
全印工連 会長挨拶 臼田真人
幸せな働き方改革 STEP 3 説明
全印工連 常務理事 小野綾子
全印工連事業説明 事務局次長 長島文雄

議事

- ・平成30年度収支報告、令和元年度の予算(案)の件報告のとおり承認
 - ・令和元年度下期中国地区印刷協議会開催の件
令和2年2月21日(金)広島市で開催を決定
 - ・分科会討議
 - ・分科会報告
- 以上を午後5時30分に終了した。

【中本俊之中地協会長挨拶要旨】

「何が何でも、どうやってでも生き残らないといけない！」

昨年、周南市で開催され、その日も雨が結構ひどく降りまして、次の日のゴルフは大雨警報で中止になり、それから1週間、7月6日、西日本豪雨がありました。早いものであれから1年が経ちました。死者が219人、中国地方では広島と岡山が特に被害が集中しました。この令和の年こそ、こういった災害が無い、少ない、そういった時代になってくれればと願うばかりでございます。



さて、先日、日本製紙連合会が5月の紙の出荷量を発表しました。昨年の同月で3.3%の減少、印刷情報誌に関しては、1.3%減少と出ておりました。全印工連から、用紙に関するアンケート結果で、中国地区は紙の値上がりも2月からあり、全面的に紙の値上げも増えるなどということでしたし、紙の有る無し、揃わないという問題も多少あるというところが、パーセンテージは高かったかなと見ましたが、いずれにしても、紙の値上げ、紙が揃わない、そして再生紙の問題、非常に今年になって慌ただしいバタバタ、そういった年の幕開けだったのかなと思います。

加えて、中国経済連合会からも、中国地方の景況が、製造業を中心に3期ぶりに悪化ということです。原因は、原材料の価格の上昇とそしてアメリカ・中国の貿易摩擦によります、海外の経済の低調ということでも悪化ということで、更に悪いことに、この次の3カ月後も今よりも更に悪化するのではないかという情報も出ております。

などなど、非常に厳しい環境が続いておりますが、我々も、もう何が何でも、どうやってでも生き残らないといけないことだと思います。もちろん、組合、全印工連も含めて組合が助けてくれるわけではありませんが、この生き残りをかけて、あらゆる多くのヒント、チャンスというものもあろうかと思えます。ぜひ、この中国地区協を、皆さんの仲間、そういった組合としての団結力、そしてアイデアいろんなものが詰まっている会だと思っておりますので、ぜひこの会議を有益に使っていただいて、何が何でも生き残るといことをとにかく考えて、何をしなければならぬのかということをしっかり考えたそういう会議になればと思います。

【臼田真人会長挨拶要旨】

「未だ5兆円ある市場！
いかにシェアを伸ばすか」

全印工連は、昨年11月に発表があった資材の値上げ、用紙の値上げの問題について、昨年のうちから様々な形で取り組みを始めました。まず日紙商との協業による声明文の発表、この中で、改めて言いたいのは、過去全印工連そして日印産連と合わせて、用紙の値上げというもの発表される度に、用紙の値上げ反対と、その声明だけを挙げていましたが、これ何の効力も無く、いわゆる結果とするなら単なるパフォーマンスだということでは、正味我々の業界は伸びないのです。



我々のこの関連、製本業界も、他の周りの関連業界もそうです。これでは誰も幸せになれなく、昨年うちに全印工連のまずは常任役員さんと話し合いをして、改めて新しい時代を迎えようじゃないか。というのも、こういった世の中の社会動向と環境の変化を利用して、我々も我々の自助努力をもって、かなり下がってしまった印刷単価を上げるきっかけに今回の用紙の値上げができないか、利用できないか、という方向に方向転換しようという提案をし、非常に様々なご意見をいただきましたが、結果、理事の皆様のご理解もいただきながら日印産連では、用紙の値上げは反対という声明は出させていただきました。

全印工連としては、日紙商さんと一緒に共同声明という形で、紙の値上げは全面的に反対ではない。ただそれには条件がある。これは、私たちが印刷物を市場に提供する際に、お客様のほうが値上げは仕方ない、紙の値段がそこまで上がっているなら印刷物が上がってしまうのがない、と受け入れられるように、そういう空気、ぜひこれは製紙メーカーさんの力をお借りして何らかの形の広報活動、新聞広告でもネット広告でも良いです。それからマスコミ、メディア、テレビ、放送こういったものに努力いただいて、しっかりと用紙そのものの自体が値段が上がる、従って我々印刷業界もお客様の元に行き、理由を説明できる材料をしっかりと示していただいた上で、我々は印刷の値上げに関しては、認めていただくというような動きをさせていただきました。

そして年が明けましていよいよ値上げ交渉が始まる訳ですが、その中で全国の皆様からお寄せいただいた声の中で一番大きかったのが、やはり官公需の問題です。これは、契約の時には、グリーンプリンティング法の中で、リサイクルペーパーが要件に入っていますが、実際に作りたくても物が無いから作れない。これを何とかしなければというお言葉があり、今年の2月、中小印刷産業振興議員連盟の先生方に、国会会期中に総会を開いていただき、そしてそのリサイクルペーパーの担当部署から総務省の担当官、そして環境省の担当官に来ていただいて、速やかにリサイクルペーパーについては代替品を認めるという方向に、すぐに舵を切ってもらい、そして環境省の大臣名でドキュメントを各官公庁の方に配信していただいた、このような経緯

です。

そして今、リクルーティングが大変です。新卒採用、中途採用も大変ですが、優秀な人材をこの業界に採用するのは、もの凄く大変。私の実感としては、特にこの4、5年は非常に大変です。優秀な人材がなかなか来ない。私の会社の存在している東京ですら来ない。

これからの若い優秀な人材は我々の印刷産業はどのように見えているのか。まさか、先の無い産業なんて見えてないよね。まさか、私たち自身がなんか暗い顔して、大変だ、大変だと言って、業界全体が沈んでいくような、そのようなオーラを発しちゃっていませんか、みたいな話を組合の中でさせていただいて、いや、本来私たちが、それは大変厳しいですよ、現状はね。1997年から実際マーケット、日本の印刷のマーケットは、8兆9,000億から今5兆円位まで下がっていますから。40%位無くなっていますから。これ厳しいのは厳しいですよ。

だから今でもこの業界に参入してきて新しい会社を作る人間、これ何かって言うと、そうは言ったってまだ5兆円産業ですよ。もの凄いシェア。だから昔のまままで考えるとこれは厳しいですよ。ただ今、これだけでも5兆円もある産業の中で、どうやってシェアを伸ばしていくのかを真剣に考えた会社は、儲かるという仕組みですから。

ですから、本来持っている我々の印刷業界の歴史やノウハウ、これを生かして今までとはやはり一歩二歩違った形のお客様へのサービス提供、こういったものを真剣に伝え、真剣に社員と共に研究し提供し続ける会社が今後は確実に力を付けて残っていく。全員が残れる…。日本には2万社いると言われていたのです、印刷事業者。2万社が全員残れるわけがない、どう考えても。全印工連としては、今全国4,500社の仲間、この皆さんにはぜひとも残っていただきたい。ですから、様々な事業の方を展開させていただいております。

その中で1つ、大きな動きがあった事業、これは他でもなく Adobe のライセンスプログラムです。この Adobe の特別ライセンスプログラム、数か年前に事業を立ち上げて、どこよりも安く Adobe のソフトウェアを全印工連の会員の方のみ使用していただけるというプログラムです。今回3年目の節目を迎えまして新たな契約内容を、担当役員がかなりの時間を費やし、Adobe社と詰めまして、また改めての制度設計が確立しましたので、今日は皆様の方にその点を少しお伝えして、ご理解いただいた上で後にご利用いただきたいというお願いであります。



《全印工連の事業説明》

長島事務局次長

「全印工連令和元年度事業計画」について
●組織運営機構は昨年同様 ●会員数は、4,460 社、昨年比—143 社 ●印刷営業講座、印刷営業技能審査認定制度 ●全印



工連特別ライセンスプログラム事業 ●組合支援セミナー ●全印工連フォーラム開催などの報告及び概況説明があった。
●印刷営業講座と特別ライセンスプログラムの紹介ビデオを見て説明があった。
●全印工連から5冊の「Happy Industry」の関係した冊子を全組合員に配付

各分科会の開催及び報告

《理事長会》

中本俊之会長（広島）から、①組合事業メリット一覧表の活用、②全印工連特別ライセンス事業、③各県工組における活動状況（用紙動向等）、④2022 印刷文化典広島大会に向けてなどについて意見交換内容を報告。



《組織共済委員会》

竹田圭佐委員長（山口）から、①各工組組合員数異動状況、②各共済制度の加入状況、③今年度共済キャンペーン重点工組、④組合員台帳調査の回収結果などの意見交換内容を報告。

《教育研修委員会》

池上謙三委員長（岡山）から、①平成 30 年度技能検定プリプレス（DTP 作業）合格者数、受験料の減額制度、②動画配信コンテンツの拡大③組合支援セミナーの周知・啓発、④印刷営業講座・印刷営業技能審査認定試験の実施、⑤全印工連特別ライセンスプログラム数の目標値設定などの意見交換内容を報告。

《経営マーケティング委員会》

細川俊介委員長（広島）から、①事業承継支援事業の周知（支援センター、ガイドブック、セミナー）、②共創ネットワーク通信の配信拡大と活用、③勝ち残り合宿ゼミについて（広島小下青年会長の体験談）などについて意見交換内容を報告。



《環境労務委員会》

中川隆委員長（広島）から、①時間外労働の上限規制について、②中小規模事業場安全衛生サポート（中災防）の活用について、③環境労務セミナーの周知・開催、④環境マネジメントシステム認証・認定制度の普及推進、⑤G P（グリーンプリンティング）認定制度、⑥環境推進工場登録制度、⑦ISO 14001 取得支援事業、⑧VOC 警報器の普及拡大 などの意見交換内容を報告。



午後 6 時からは、鳥取県工組主催の懇親会があり、中島事務局長の司会で開催され、田村理事長の乾杯で始まり大いに盛り上がった。中締めは、次回開催県の広島県工組の西村事務局長の三本締めで幕を閉じた。



Quality of Ideas

私たちは、お客様の課題解決の「お手伝い企業」です。

株式会社 原色美術印刷社

〒733-0833 広島市西区商工センター7丁目5-48
TEL : 082-277-3030(代) FAX : 082-278-3118

猪押し職人です。



FACTORY of HOT STAMP

イチカワ印刷株式会社
GRAPHIC & PRINTING WORK SHOP

〒726-0003 広島県府中市元町422-2
TEL/0847-45-4358 FAX/0847-45-1389
E-mail: ichikawa@inc.email.ne.jp

「第2回 常任理事会・第2回 拡大理事会」開催

7月9日(火)午前11時から、広島印刷会館会議室において常任理事会を、理事長、副理事長、常任理事8名の出席で開催し、午後2時30分から拡大理事会を理事16名が加わり24名が出席して行われた。

はじめに、中本理事長から「今日は、4月と5月の総会に続き拡大理事会としては2回目ですが、その間、賦課金改定に伴う支部会開催に参加させていただきありがとうございました。改めて組合メリットとは何かを考えさせられました。今日の資料の中に組合のメリットという冊子を入れております。改めてペーパーにしてみました。組合の事業としまして皆さまに対してあれも出来ます、これも出来ますという言い方はしません。こういうメニューがありますということをお伝えすることだと思っています。この後、委員会も開催されます。長丁場となりますが、皆様のご協力をよろしくお願いいたします」との開催の挨拶があった。

議題

- (1) 令和元年度上期中国地区印刷協議会報告について
- (2) 2019印刷産業夢メッセ開催について
出展者・広告の進捗状況
- (3) 印刷営業講座・スイッチセミナー in 広島について
- (4) 「Happy Industry」等関連冊子の配布について
- (5) その他



常設委員会合同開催 各委員の34名の仲間が一堂に会し語り合い!

令和元年度上期中国地区印刷協議会(6月21日鳥取市開催)を受けて、本年度最初の委員会報告が7月9日(火)広島印刷会館会議室において開催された。

はじめに、印刷営業講座と全印工連特別ライセンスプログラムの動画を視聴し、その後、4つの委員会は1時間で地区協委員会での討議内容の報告を行った。

会議終了後、一堂が懇親会の場に集まり、中本理事長の乾杯で始まり、終始和やかにムードで2時間はあっという間に過ぎた。



う間に過ぎた。

最後は宇都宮常任理事の“3本締め”で締めくくった。

注. 議題・報告についての内容は、前ページの中地協の各委員会と同様

この委員会は、全組合員さんが年に1~2度は会える場を作り、いろんな支部内の人だけでなく支部外の人達と交流を図ることを目的としてこの報告会ができました。全員がいずれかの委員会に所属することになっています。所属支部間を越えた組合員同志が、意見を交わし親睦を図り、交友を増やし信頼を増す場であり、この厳しい経済情勢の中どのようにして乗り切るか、また、お互いの業態変革は如何にしているかなど、相互啓発を目的としたもので、組合の原点であると思います。また、各支部会でこの委員会の模様を報告することとなっております。います。

☆経営マーケティング委員会(出席者) 8名



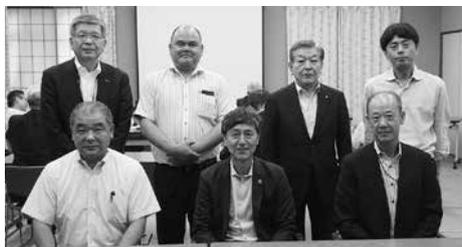
委員長
細川 俊介
隅川、小林、
大道、小山、
高山、市川、
ハイマン

☆組織共済委員会(出席者) 10名



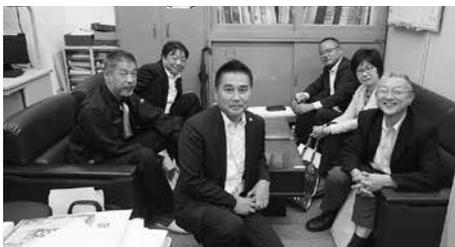
委員長
石井 千之
青木(博)、
花田、田村、
薬師寺、
田尾、湯川、
小下(恵)、
当田、森

☆環境労務委員会(出席者) 8名



委員長
中川 隆
浅田、大東、
増田、大倉、
大田、
佐々木、
小下(壮)

☆教育研修委員会(出席者) 6名



委員長
宇都宮公徳
田頭、宮崎、
松本、原田、
玉野

[2019 印刷産業夢メッセ]

第 1 回 2019 印刷産業夢メッセ組織委員会開催

7 月 9 日 (火)、第 1 回 2019 印刷産業夢メッセ組織委員会が、午後 1 時 30 分より広島印刷会館会議室に於いて 2 回目の組織委員会が開催された。

小下委員長から「第 1 回の組織委員会ですが、開催まであと 3 カ月です。今日はソリューションセミナーと広告の申込み状況をほぼまとめて次のプログラムの作成に取りかからなければならない状況で、あと少しですが皆さんのご協力をお願いします。ぜひ良い夢メッセだったと言われるように頑張りましょう」と挨拶があり議事に入った。

会議ではソリューションセミナーと広告の申込み状況についていろいろ議論された。

議題

【2019 印刷産業夢メッセ】

- (1) 出展・広告依頼の進捗状況
- (2) その他

- 入場料は、2 日間通し券 10,000 円 (1 日券は 6,000 円)
- 基調講演の開始時間を 10 時からとし、30 分繰り上げ、講演時間を 80 分から 90 分に変更
- 昼食の食事券は昨年同様廃止、しかし、昼の休憩時間を 11 時 30 分～13 時までとゆったりとした
- 午後の開始時間を昨年の、12 時 45 分からを 13 時に変更
- 座学は昨年の状況から考え今回は取り止めとした
- 意見交換会は、昨年同様 2 日目の 1 日だけ



「広島県中小企業団体中央会よりお知らせ」

キャッシュレス・消費者還元事業導入 (9 か月間) があるのをご存知ですか？

- キャッシュレス・消費者還元事業は、2019 年 10 月 1 日の消費税率引上げに伴い、需要平準化対策として、キャッシュレス対応による生産性向上や消費者の利便性向上の観点も含め、消費税率引上げ後の 9 か月間に渡り、中小・小規模事業者によるキャッシュレス手段を使ったポイント還元を支援します。
- 本支援を実施することで中小・小規模事業者における消費喚起を後押しするとともに、事業者・消費者双方におけるキャッシュレス化を推進します。
- 対象決済手段
クレジットカード、デビットカード、電子マネー、QR コードなど電子的に繰り返し利用できる決済手段
※例えば、リフォーム、理美容、学習塾等も対象になります。
- 事業者がキャッシュレス対応をしていなかったら、こんな損得が発生するかも。
 1. 今まで常連だと思っていたお客さまが、キャッシュレス決済でポイント還元が出来るお店に移ってしまう可能性がある。
 2. キャッシュレス決済、ポイント還元が出来ることがお店を選ぶ条件の一つになる可能性がある。
 3. また、導入したことで新規顧客獲得のチャンスにもなる。
 4. 事業期間中は手数料に対する補助があり、決裁事業者によっては一定期間無料も。資金繰りも、翌日入金など短期日の決裁事業者もあります。

～メタリックインキから
本紙校正システムまで～
様々なニーズにお応えします



大日精化工業株式会社
西日本支社
〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-7
TEL: 06-6455-9079

<http://www.daicolor.co.jp>

No.515



株式会社 小森コーポレーション

本 社 〒130-8666 東京墨田区吾妻橋3-11-1
TEL.03-5608-7803～8 (営業直通)

中国営業所 〒733-0034 広島市西区南観音町20-4
TEL.082-295-9100

<http://www.komori.com>

「広島労働局からの要請」

～ 製造業の災害が多発している! 今一度、職場の安全総点検 ～

平成 30 年の死傷災害は、全国で 3 年連続増加している中で、広島労働局管内においても全産業で 3,178 件と前年比で全国同様に 3 年連続増加しました。

製造業においても、死傷災害は 893 件と平成 28 年から 3 年連続で増加し、死亡災害は平成 28 年の 6 名から昨年は 12 名と大幅な増加となっています。

今年に入っても、5 月末の労働災害は対前年同期比で 23 件 (+8.9%) の増加で労働災害が多発しております。

製造業の平成 21 年以降の労働災害発生状況を事業場の規模別に見ると、50 人以上規模の割合が年々増加し、平成 30 年には 43.4% と増加傾向が続いております。

また、死亡災害は、平成 21 年から平成 30 年までの規模別の累計では、小規模事業場 (50 人以下) が 66% を占めています。このようなことから、下記の事項に留意して、職場の点検をお願いします。

職場の安全総点検 ～ 現場の危険! 見えていますか?

1. 安全委員会における職場の「安全総点検」実施の決定

- (1) 職場の安全総点検の実施について、具体的な実施体制、方法等の審議
- (2) 職場の安全総点検の結果は、即時改善が図られたものも含め、漏れなく報告

2. 安全管理者等安全スタッフによる各作業場の「危険」の洗い出し

- (1) 設備や機械について、危険な箇所や安全装置が、故障や無効になったままになっていないか等、細かくチェック
- (2) 労働者が行っている作業の作業方法や作業手順に危険な点がないか、細かくチェック
- (3) 上記の点検で、「これでも問題ない」という消極的な考え方でなく、「こうした方がより安全になる」という積極的に安全を確保する考え方で行う
- (4) 危険な設備や危険な作業方法等が把握された場合には、直ちに改善を図る
抜本的な改善や作業工程の大幅な見直しが必要なものは、計画的に改善措置を図る

3. 安全スタッフによる安全作業マニュアルの再点検

- (1) 安全作業マニュアルが作成されている場合は、現状の作業との相違点などを踏まえ、改善を図り、安全作業マニュアルに繁栄させる
- (2) 安全作業マニュアルが実作成の場合は、作成の必要性を検討の上、早期に作成及び関係労働者へ周知する

4. 安全委員会における調査審議と改善

- (1) 職場の安全総点検の報告に基づき、必要な改善等の方策を審議し、改善を図る
- (2) 安全作業マニュアルの見直し・作成についても審議し、改善を図る

5. PDCA サイクルによる継続的取り組みの実施

一連の取り組みを「計画 (Plan) — 実施 (Do) — 評価 (Check) — 改善 (Act)」

省力化に **Toho** の周辺機器

東邦精機株式会社

広島営業所

〒733-0006 広島市西区三篠北町11-24
TEL (082) 238-3300
FAX (082) 230-1534

静電気除去装置の

カスカ 春日電機株式会社

広島営業所

静電気測定機器・帯電装置・コロナ処理機

〒733-0005 広島市西区三滝町22-14
TEL (082) 509-5190
FAX (082) 509-5191

「福山支部 7 月例会」

親睦例会「近況報告－各部の進捗はいかがですか？－」

7 月 22 日（月）、福山支部価値組委員会の 7 月（第 195 回）例会を開催しました。

今回は、価値組の 3 つの主な事業についてフリートークを交えながら進捗状況の確認をするミーティングの例会でした。

価値組の 3 つの主な事業、夢メッセでのセミナー、今年で 9 回目になる「笑顔のカレンダー」、そして地元の専門学校での出前授業。この 3 つについて、春の例会で考えたコンセプトは「令和らしくアップデートしていこう」。今までの良いところを踏襲しつつ、マンネリにならないよう新しい考え方を取り入れてアップデートしていく。これをベースにした打合せでした。笑顔のカレンダーは一度原点に帰って「初心を忘れず」に、最後の 10 年目に繋いでいく。専門学校での出前授業は、変化していく環境に合わせて「流れを意識」していく。そして夢メッセでのセミナーは「令和の今、大切にすることは何か」を一緒に考えていこうと、皆でいろいろ話していく中で見えてきたことです。

ざっくばらんに話せる場だからこそ、いろいろ見えてくることがある。いろいろ話が出来て、いろんな話が聴けて、中にはハッとするコメントがあったりと、充実感のある例会でした。これからさらに磨いていければと思っています。（占部）



事務局だより

◎組合のうごき

7 月	9日	夢メッセ組織委員会、第2回常任理事会・拡大理事会、常設合同委員会	印刷会館
	26日	常任役員会(8/7へ延期)	東京
	30日	スイッチセミナー	広島ビジネスタワー
8 月	7日	常任役員会	東京
	8日	夢メッセ第2回組織委員会臨時常任理事会	印刷会館
	24日	全青協正副議長会	三重
	27日	第3回常任・拡大理事会、第1回支部長会、夢メッセ第5回三役会、夢メッセ報道発表、夢メッセ出展説明会	広島 ガーデンパラス

9月は「印刷の月」
メモ帳配布で、世間に印刷業の
アピールを!

広島市でのメモ帳配布は、9月6日（金）午後5時から、八丁堀交差点付近において、「印刷の月」街頭アピール活動として、中本理事長、各支部長、青年部、事務局等が石井組織共済委員長統括のもと実施します。

福山支部でも、9月19日（木）にJR福山駅南口にて午後5時30分よりメモ帳配布を行います。

まだまだ暑い時期ですが時間は約1時間程度です。是非多くの方の参加をお待ちしております。

和・洋紙・板紙・紙製品

広島洋紙株式会社

取締役社長 櫻井文晶

広島市西区商工センター6丁目1番29号

TEL (082) 277-3131

FAX (082) 277-3133